

中学校 外国語科

英語は基本的に、授業で学んだことをどう復習して力をつけていくかが大切です。時間がある今だからこそ、既習事項のまとめに取り組みましょう。(第2・3学年)

① 音読練習に徹底的に取り組む！

前年度に使っていた教科書の音読練習に繰り返し取り組みましょう。ただし、ただ音読練習するだけではなく、教科書のキャラクターになりきったり、英文が読まれている状況などを思い浮かべたりしながら、読み聞かせするつもりで取り組んでください。英文を見なくてもすらすらと読めるようになったら、家族に発表してみよう。

② 教科書巻末の付録で扱われている単語・英文をしっかりと覚える！

中学校英語の基本はやはり教科書です。巻末付録の単語や英文をノートにどんどん書いて練習して、しっかりと定着させましょう。その時に大切になるのは、ただ書くだけではなく、声に出しながら覚えるつもりで練習することです。ある程度練習して覚えたという自信がいたら、家族に日本語を言ってもらって、英語で答えてみるなどのゲームをするような感じで取り組むとよいと思います。

③ 新しい学年の教科書の予習に取り組む！

英語の学習は復習が基本とは言え、時間がある今は予習に取り組みたい人も多いと思います。皆さんが使っている教科書『NEW CROWN』三省堂(<https://tb.sanseido-publ.co.jp/>)のウェブページ「新型コロナウイルス感染症対策による学校の臨時休業への対応について」にパソコンやスマートフォンからアクセスして、新学年の教科書の Lesson1・2 の新出単語や本文の音読練習に取り組みましょう。

(例) 教科書『NEW CROWN』準拠家庭学習サポート—音読練習

④ 映画や洋楽で英語耳を育てよう！

自分が好きな海外のアニメや映画を日本語字幕・英語音声で見直して、英語に慣れておきましょう。また、洋楽が好きな人はただ漫然と聞くだけではなく、歌で用いられている英語の意味も調べてみましょう。

なお、教科書『NEW CROWN』の読み物教材の中には映画が題材となっているものもあります。また、教科書『NEW CROWN』で取り上げられている題材についての理解を映画で深めることもできます。いくつか、作品を紹介しておきます。

(例)

- ・「不思議の国のアリス(原題：Alice in Wonderland)」1年 Let's Read
- ・「ピーター・ラビット(原題：Peter Rabbit)」2年 Lesson 2
- ・「イルカと少年(原題：Dolphin Tale)」3年 Let's Read①
- ・「風をつかまえた少年(原題：The Boy Who Harnessed the Wind)」3年 Let's Read②

⑤ **ワークブックや問題集などを利用しての前年度の学習内容のまとめ**

時間がある今だからこそ、市販のワークブックや問題集を一冊やり遂げてみましょう。使う教材は、自分で選びましょう。(パラパラとめくってみて7・8割解けそうだと思う教材を選ぶようにしましょう。) 答えは書き込まないで、ノートを利用するなどして、同じ問題に何回も取り組みましょう。

⑥ **単語力をつけるための辞書の活用**

普段は、単語の日本語の意味を確認するために活用する辞書ですが、これからはさらに活用方法を広げていくことが大切です。単語力が格段に上がります。余裕がある人は、単語だけではなく、例文をそのまま覚えるようにしていくと力がさらにつきます。

(例) disappear

順番	辞書の使い方	分かったことなど
1	意味を調べる	姿を消す・なくなる
2	例文をチェックする	disappear from view (見えなくなる)
3	反意語・同義語もチェックする	現れる (appear)
4	接頭語・接尾語・語幹なども確認する	dis- (動詞について)「反対の動作」を表す